



©2005 石塚真一小学館

第 217 号(令和3年3月 18 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

## 県内雪崩頻発中！！

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

雪崩情報 [https://nadare.jp/avalanche\\_informations/](https://nadare.jp/avalanche_informations/)

を確認し万全の準備で入山を！

### 長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

3月2週は4件の山岳遭難があり、うち2件は雪崩遭難で、1人が死亡、3名が負傷しています。登山やバックカントリーで立ち入るエリアは、管理された場所では無いため、雪崩や滑落など、常に危険と隣り合わせである認識が必要です。そのため、行動中の危険を事前に予測して回避したり、対応できる知識や技術、装備が必要です。入山する前には、計画する山のリスクを事前に確認するとともに、自身や仲間の技量に見合っているか確認しましょう。

また、県内は暖かい日が続くようになりましたが、標高が高い山域では、天候が崩れると吹雪や降雪になっています。入山前には、天候が良い場合と悪い場合のリスクの両方を確認しておきましょう。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言が発令されている地域があります。登山を考えている方は、緊急事態宣言発令の地域に限らず、各地域ごとの最新情報を確認し、慎重な計画と行動をお願いします。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「長野県内入山注意報」と、「登山者への5つのお願い」を発表しています。登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

### 発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
3月11日	松本市 三才山	22	男	道迷い	無事救出	単独で登山中、道に迷い、行方不明となったが、その後自力下山
11日、松本市の三才山周辺で、男性(22歳)が道に迷う山岳遭難が発生しましたが、自力で下山しました。						

3月14日	中央アルプス千畳敷	40	男	雪崩	負傷	4人パーティーで八丁坂付近を登山中、雪崩に巻き込まれ、負傷
-------	-----------	----	---	----	----	-------------------------------

14日、中央アルプス千畳敷八丁坂付近で、登山者の男性(40歳)が雪崩に巻き込まれて軽傷を負う山岳遭難が発生し、駒ヶ根警察署員及び中央アルプス地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して、遭難者を救助しました。



3月14日	北アルプス乗鞍岳	49	男	雪崩	死亡	3人パーティーで乗鞍岳を登山中、雪崩に巻き込まれたもの
		49	男	雪崩	負傷	
		41	男	雪崩	負傷	

14日、乗鞍岳位ヶ原付近で、登山者の男性らが雪崩に巻き込まれ、1名が意識不明の重体、2名(49歳、41歳)が軽傷を負う山岳遭難が発生し、長野県警察山岳遭難救助隊員及び北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して遭難者らを救助しましたが、意識不明となっていた男性(49歳)の死亡が確認されました。

3月14日	八ヶ岳連峰	72	女	転倒	負傷	ツアー登山で天狗岳山頂から下山中、アイゼンを引っかけて転倒、負傷
-------	-------	----	---	----	----	----------------------------------

14日、八ヶ岳連峰天狗岳東天狗付近で、登山者の女性(72歳)が転倒して足を負傷し行動不能となる山岳遭難が発生し、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員及び県警へりが出動して、遭難者を救助しました。



### 令和3年中の山岳遭難発生状況(令和3年1月1日~3月14日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和3年	25	4	0	16	10	30	20
令和2年	30	3	0	15	15	33	18
前年同期比	-5	+1	0	+1	-5	-3	+2
内)BC	-5	±0	±0	-2	-4	-6	-2
内)山菜キノコ採り	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0

■山域別発生状況(令和3年1月1日～3月14日)

区分		件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高		0.0%					0
	後立山	7	28.0%	1		3	5	9
	その他	2	8.0%	1		3		4
	計	9	36.0%	2	0	6	5	13
中央アルプス		4	16.0%	1		2	1	4
南アルプス			0.0%					0
八ヶ岳連峰		3	12.0%			3		3
その他の山岳		9	36.0%	1		5	4	10
計		25		4	0	16	10	30

■態様別発生状況(令和3年1月1日～3月14日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	6	24.0%			6		6
転倒	4	16.0%			4		4
病気		0.0%					0
道迷い	4	16.0%				7	7
落石	1	4.0%			1		1
雪崩	3	12.0%	1		4		5
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	2	8.0%	1			1	2
不明・他	5	20.0%	2		1	2	5
計	25		4	0	16	10	30

■男女別・年齢別比率(令和3年1月1日～3月14日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下					0	9 42.9%					0	3 33.3%	0	12 40.0%	
20代	2			4	6				1	2	3				9
30代			2	1	3						0				3
40代	1		6		7	9 42.9%			2		2	3 33.3%	9	12 40.0%	
50代			1	1	2					1	1				3
60代	1		1	1	3	3 14.3%			2		2	3 33.3%	5	6 20.0%	
70以上					0				1		1				1
計	4	0	10	7	21		0	0	6	3	9		30		
比率	70.0%						30.0%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝